

住みなれた地域で安心して暮らせる 福祉社会を築くために

今日の保健福祉は、介護サービスを必要とする高齢者の増加への対応、安心して子どもを生み育てられる環境づくりなど、解決しなければならぬ多くの課題に直面しています。本市の保健福祉計画も、こうした時代の変化が生み出す諸問題に対応するため、現行計画の見直しが行われました。

健康づくりも加えた計画に

すべての市民が豊かさを実感できる社会とするため、今、一人ひとりが住みなれた地域で自立したゆとりある生活を営むことのできる社会システムづくりが求められています。

「このよつな社会の実現に向け、市では、平成10年3月に策定した「総合福祉計画」を見直し、新たに健康づくりの分野を取り込みながら、「総合保健福祉計画」を策定しました。

なお、新たな計画の期間は平成15～19年度までの5年間です。



いきいきプラザ保健福祉館

五つの基本目標

1 ノーマライゼーションのまちづくり

市民一人ひとりの人間性が尊重され、生涯にわたって自立し、主体的に生活できるよう福祉環境を整備します。特に、高齢者や障害者が住みなれた地域の中で、ふれあいと連携のもとに、豊かな生活が送れるよう、ともに生きるまちづくりを目指します。

ノーマライゼーション：高齢者や障害者などを特別視することなく、社会の中でほかの人たちと同じように生活し活動す

ることが、本来社会のあるべき姿であるという考え方のこと。

2 身近な地域で総合的な福祉サービスの提供

市民の日常的な生活に即して、できるかぎり身近な地域で必要なサービスを提供するとともに、あらゆるライフステージに対応した福祉サービスを総合的・体系的に提供します。

3 市民参加による福祉コミュニティの形成

市民の理解と参加、行政と民間団体などとの連携と協働のもと、



保健福祉館のちびっ子広場

お互いが強い絆で結ばれ、支え合う福祉のまちづくりを進めます。また、市民の福祉サービス活動など、さまざまな場面での市民参加を促進し、福祉コミュニティの形成に努めます。

4 予防とリハビリテーションの充実

保健・福祉・医療の連携を強化し、健康づくり・介護や疾病の予防・各種リハビリテーションの充実など、幅広い施策展開を図ることにより、市民一人ひとりが健康で充実した生活を送り続けられるよう、心身共に各方面からサポート

とする体制づくりを進めます。

5 選択の自由と自己決定の支援

市民一人ひとりが身近な地域での自立した生活を継続するために、それぞれのライフステージや心身の状況に応じて、必要なサービスを選択できるよう、サービス基盤の整備と自己決定の支援を行います。

市民と行政が一体となって

少子高齢社会において、本計画が掲げる、「住みなれた地域で安心して暮らせる福祉都市・成田」を実現するためには、市民・地域社会・団体・企業・行政が、お互いに連携し、それぞれの役割を果たしながら一体となって、取り組んでいくことが必要です。

市では、各主体の役割分担を踏まえながら、地域社会の連帯の条件整備に努めるとともに、市民ニーズを的確に把握しながら、地域の特性に応じたきめ細かな施策を進めていきます。

くわしくは保健福祉計画課（020-15535）へ。

主な保健福祉サービスの目標

成田市総合保健福祉計画では、保健福祉サービスについて目標値を定めています。最終年度である平成19年度の目標値は次のとおりです。

保健分野	サービスの種類		平成14年度現状	平成19年度目標
健康教育	集団健康教育	延べ回数	70回	70回
		延べ参加者数	2,100人	2,100人
	介護家族健康教育	延べ回数	3回	11回
		延べ参加者数	60人	170人
健康診査	基本健康診査	受診率	24.0%	30.0%
	歯周疾患検診	受診者数		135人
	骨粗しょう症検診	受診者数	140人	150人
	健康度評価	延べ受診者数		100人



住民健診で健康チェック

アンケート調査で市民の声を計画に反映

今回の「総合保健福祉計画」策定に当たっては、昨年9月に、就学前の児童・小学校低学年児童の保護者、身体・知的・精神障害のある人、高齢者、一般(16~64歳)の人など、4,944人を無作為抽出しアンケートを実施しました。

このうち、2,322人(回収率47%)から回答をもらい、保健福祉サービスの利用状況や今後の利用意向を把握し、計画に反映させました。



健康で充実した生活を送るために

福祉分野	サービスの種類		平成14年度現状	平成19年度目標
児童	保育園		15カ所	16カ所
	保育園における子育て支援事業		3カ所	4カ所
	低年齢児保育		11カ所	12カ所
	時間延長保育		11カ所	12カ所
	一時保育		5カ所	6カ所
	児童ホーム		7カ所	8カ所
	児童健全育成事業		-	2カ所
	家庭児童相談員		2人	3人
高齢者	在宅介護支援センター		6カ所	7カ所
	デイサービス・デイケアセンター		12カ所	13カ所
	ショートステイ		28床	36床
	特別養護老人ホーム	入所者数	157人	226人
		市内床数	190床	
	老人保健施設	入所者数	152人	166人
		市内床数	178床	
	療養型医療施設	入所者数	10人	112人
		市内床数	-	
	痴ほう対応型共同生活介護(グループホーム)	入所者数	9人	40人
		市内室数	9室	
	養護老人ホーム	入所者数	35人	42人
		市内室数	50室	
ケアハウス	入所者数	14人	65人	
	市内室数	50室		
高齢者生活支援ハウス	入所者数	3人	5人	
	確保室数	5室		
障害	簡易マザーズホーム		1カ所	新築移転(毎日通所)
	デイサービス		2カ所 (市外施設2)	2カ所 (市内施設1、市外施設1)
	精神障害者グループホーム		-	1カ所
	身体障害者援護施設		29人	30人
	知的障害者援護施設		124人	174人